

発言通告書（総括表）

平成28年第1回定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	小林た議員 (声)	1. 「風ぐるま」見直しの再見直しについて 2. 東京オリンピック・パラリンピック開催を契機としたに向けての千代田区独自の取り組みについて	中途半端になってしまった見直しの問題点と対策について ①千代田区オリンピック・パラリンピック推進プロジェクトの進捗状況はどうなっているか。進捗管理は、どうなっているか。 ②最終的に千代田区の独自の取り組みは何なのか。 ③皇居のお濠の水質浄化について ④千代田区シティプロモーションの推進について ⑤無料公衆無線LANサービスの展開にあたって	区長並びに 関係理事者
2	桜井議員 (自民)	1 本区に住まわれる東日本大震災自主避難者への独自支援策について	○今まで本区は大槌町役場への職員派遣を始め、発災当時は民間レベルでも支援の輪が広がり、官民合わせた活動が行われてきた。 ○29年3月をもって自主避難者に対する住宅無償提供の期限を迎える中で、それぞれの家庭の実情に配慮した千代田区独自の支援策はできないものか。	区長及び 関係理事者
3	永田議員 (自民)	低炭素社会への取り組みについて 電気自動車普及について	異常気象、大気汚染、化石燃料の枯渇を防ぐためにも二酸化炭素排出を減少させることが必要である。COP21で低炭素社会から温室効果ガス排出ゼロを目指す世界的合意がなされたことを受けて本区での持続可能な施策を問う。 蓄電池の技術革新で次世代自動車はゼロエミッション（汚染物質の放出ゼロ）の電気自動車になると予想される。そこで、普及支援、インフラ整備等本区の施策を問う。	区長及び 関係理事者
4	米田議員 (公明)	区の防災対策について 区の災害用備蓄物資について	① 東日本大震災から5年、区の防災対策に取り組む基本的な考え方について伺う ① 災害用物資を活用した防災対策に関する協定 ② 乳幼児向けの備蓄物資について ③ 賞味期限切れ前の備蓄物資の活用について	区長および 関係理事者
5	大坂議員 (自民)	・学童クラブの課題と今後の方向性について。	・学童クラブ運営上の課題と問題点について。 ・大規模クラブの適正規模化についての道筋と今後の課題について。 ・ライフスタイルや時代の変化に伴い、多様化していくニーズに対する今後の対応の可能性について。	区長及び 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成28年第1回定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
6	池田議員 (自民)	・高齢者総合サポートセンター「かがやきプラザ」について ・東京五輪に向けてのバリアフリーマップの展望について	・九段坂病院との連携体制と取り組みについて ・新たな利用者状況と今後の利用者拡大対策について ・障害者向けに加え、海外の観光者に向け多言語化への対応について	区長及び 関係理事者
7	岩佐議員 (紡民)	NPOと行政の協働について	区内NPO・NGO、ボランティアが活動するための拠点づくりと地域や企業とつなぐためのコーディネート機能の充実化、プロボノの活用について	区長および 関係理事者
8	寺沢議員 (紡民)	小口電力自由化について 食をめぐる課題について	○千代田区の対象8施設について事業者電源構成を明らかにさせ、環境に配慮した電源の確保を図ってはどうか。 ○価格競争ばかりが強調されているが、地球温暖化対策条例を施行している千代田区として、区民にCO2削減の視点から事業者の情報提供をしてはどうか。 ○カーボンオフセットの協定を結んでいる高山市と話し合いバイオマス発電にむけて踏み出してはどうか。 ○子ども食堂設置へむけての調査を ○学校給食について ○小麦で起きる現代病について	区長並びに 関係理事者
9	牛尾議員 (共産)	(1) 真の保育園待機児童ゼロへ (2) 教育への経済的支援の強化を	① 区長の言う「待機児ゼロ」は保育所を希望する子育て世代の実態とかけ離れている。待機児対策について区の認識を問う ② どの子どもも希望する保育園に入所することができることを目標にすることを求める。 ③ ニーズに見合う認可保育所を増設するために、保育所整備を民間に任せるのではなく、区としてもあらゆる手段を講じることを求める。 格差と貧困が広がる中で、義務教育でかかる「諸経費」は大きな負担。「義務教育は無償」の精神で学用品や教材や給食代は無償を目指すべき。	区長並びに 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成28年第1回定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
10	飯島議員 (共産)	<p>障害者差別解消法施行を 実のあるものにするために</p> <p>かがやきプラザ、風ぐるまの 利用者の声を活かした改善を</p>	<p>新年度からの法施行を契機に、障害者施策の拡充を求める</p> <p>1) 金銭管理など日常生活を支援する制度の創設を 2) 住まいを確保する計画の策定を 3) 子ども発達センターを麴町地域に増設を</p> <p>1月から新規稼働となり、従来の利用者から多くの改善要望が出されている。改善とともに、苦情の原因も分析すべき</p>	区長並びに 関係理事者
11	林議員 (千代田)	<p>①総合窓口のワンストップサービス</p> <p>②公園の禁煙化</p> <p>③子ども発達センターと教育行政</p>	<p>・区役所新庁舎総合窓口の成果と課題 ・スピード・スマイル・信頼の「3S」 ・「五つ星」の評価</p> <p>・分煙化と禁煙化の分類基準 ・東京五輪開催を契機でなく日常を視点に ・千代田区の喫煙対策最終目標は？</p> <p>・子ども人口急増に対応できるのか？ ・校長の処分に対し生徒が裁判をおこした際の対応は？</p>	区長、教育長 並びに 関係理事者
12	はやお議員 (千代田)	<p>1. 「千代田区における中等教育の在り方検討会報告書」を踏まえて</p> <p>2. 生徒の学力と内申の地域間格差について</p>	<p>(1) 「魅力ある学校づくり」「学校の適正規模の維持」「区立中学校の学力向上の取組の充実・周知」の3点を今後の方向性に定めたが、その進捗について</p> <p>(2) 小・中陸上競技大会等による学校間の交流の必要性について</p> <p>(1) 生徒の学力と内申の地域間格差の現状について (2) 上記を踏まえた千代田区の中等教育の方向性について</p> <p>以上</p>	区長、教育長 並びに 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成28年第1回定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
13	岩田議員 (維新ク)	千代田区における電子タバコ や新型タバコの対応について 区道の街灯について	電子タバコや新型タバコへの対応は自治体によっても異なっている。千代田区ではどのような対応をしていくのか。 現在、節電という名目で区道などで街灯が夜間であっても消灯されている。再び点灯されるのはいつなのか。	区長ならびに 関係理事者